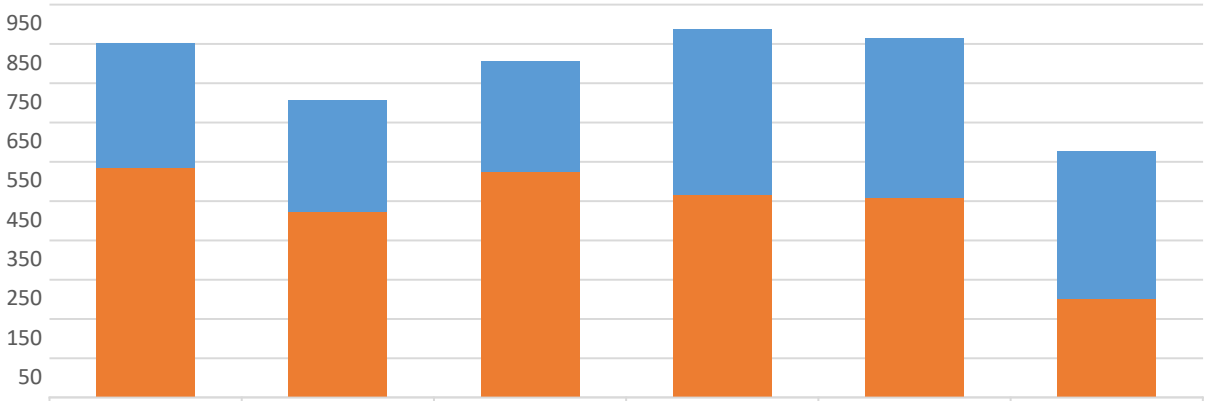
特定臨床指標７　【入退院支援担当課】

がん相談対応件数

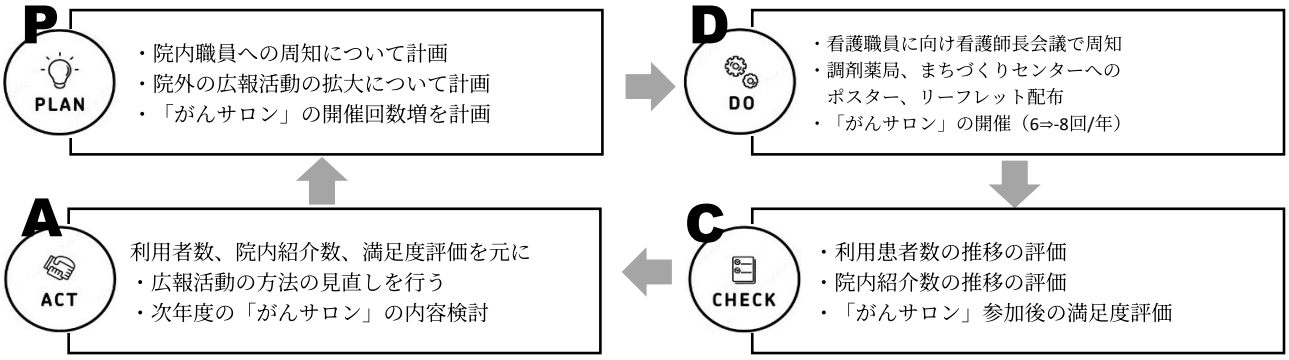
地域がん診療連携拠点病院として、がん相談支援センターでは、がん患者さんや家族等が抱く医療や療養等の不安や悩みについて対面や電話、オンラインでご相談に対応しています。

がん患者さん及び家族が、外来初診時から治療開始までに、必ず一度はがん相談支援センターを訪問（必ずしも具体的な相談を伴わない、場所等の確認も含む）することを目指して、院内の職員と連携し、継続的に支援しております。

がん相談対応件数



	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度	2025 年度
不明	1	1	0	1	1	1
継続	583	472	575	515	507	249
新規	318	284	281	422	406	376



■2025年度　実施内容と評価

実施内容

1）がん相談支援センターの広報活動では、近隣調剤薬局、桑園地区まちづくりセンターにポスター、リーフレットを配布。札幌市保健福祉局と連携し、ウエルネス推進課主催のがんイベントでパンフレットを設置した。院内では、各外来にポスターを掲示し、リーフレットを配架、定期的に補充している。12月の外来化学療法センター研修会において、「がん相談支援センターの取り組みについて」をテーマに相談員が講義し、センターの目的、実績と今後の連携強化について説明した。
2）がんサロンは講義と語らいの場を設け、８回/年実施した。
3）看護師長会議で、病棟・外来看護師との連携強化や、在宅医療期間との連携について依頼した。

評価

1）新規相談対応件数376件前年度－30件であった。相談件数の増加に向けた、院内の連携強化、地域への広報の強化が今後の課題である。
2）がんサロンは昨年度より２回多く実施でき、参加者は合計56名であった。
実施後の全体集計は【大変良かった】88.9%、【まあまあ良かった】11.1%、高い満足度であった。アンケートでは今後の継続開催を期待する内容が多く、今年度の開催にあたっては参加者のニーズに合わせたテーマを検討する。
3）看護師長会議で連携強化について周知後、外来患者の訪問看護導入時に、外来と協働して看護サマリーを作成し、訪問看護ステーションへ提供している。